

# 「コーセー サステナビリティ プラン」を策定

～ グループ全体で持続可能な社会の実現と事業成長の両立を目指す ～

株式会社コーセー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林 一俊)は、持続可能な社会の実現を目指し、当社グループとしてのサステナビリティに関する取り組みと2030年までの目標をまとめた「コーセー サステナビリティ プラン<sup>※1</sup>」を策定しました。1991年のCI導入以来、30年近くにわたり発信してきた企業メッセージである「美しい知恵 人へ、地球へ。」を本プランの指針としても設定し、「人へ」と「地球へ」の2つの側面から広く貢献する6つの取り組みテーマを掲げ、当社らしい独自の活動として取り組んでいきます。

※1 詳細は次ページ参照



## 策定の背景

当社グループは、1946年の創業以来、人々に夢と希望を与える化粧品に限りない情熱を込め、心からご満足いただける優れた品質の化粧品提供を通じて、人や社会に明るさやうるおいを届けることを目指してきました。

現在、私たちを取り巻く社会環境は、グローバル化やニーズの多様化、気候変動による地球温暖化等、様々な面で急速に変わりつつあります。当社グループの企業活動は、お客さまをはじめ様々な人々が安心して暮らせる社会の上に成り立っており、また商品づくりやサービスの提供も地球環境における限りある資源に支えられています。今後も永続的に企業活動を行っていくためには、グローバル社会の一員としてあらゆるステークホルダーと一層連携を強化し、持続可能な社会づくりへの貢献に向けて、実効性を持った取り組みを加速させなければなりません。

中長期ビジョン「VISION2026」でも、3つの基盤戦略のひとつに「バリューチェーン全体にわたるサステナビリティ戦略の推進」を、本年度より新たにテーマとして設定しました。あらゆる企業活動においてサステナビリティの視点を組み込み実行することで、「事業成長」と「持続可能な社会の実現」の両立を図り、さらに世界で存在感のある信頼される企業となることを目指していきます。

## 「コーセー サステナビリティ プラン」について

「美しい知恵 人へ、地球へ。」には、「美の創造企業」として、「美」にまつわるあらゆる知恵を出し合い、「人々のために」、そしてかけがえのない「地球のために」役立てていく、という強い決意が込められています。「誰もが自信と活力にあふれ、自分とまわりを認め合える未来」そして「誰もが安心して暮らせる、すこやかな地球の未来」など、私たちが考える“美しい未来”を叶えるために、「人へ」「地球へ」の2つの側面から広く貢献する 6 つの取り組みテーマを決定しました。また、当社グループの行動憲章である「正しきことに従う心」をあらゆる企業活動の基盤となるポリシーとして位置づけ、遵守すべき項目も定めています。本プランの取り組みを通じ、国連が定めるSDGs※2の達成にも貢献していきます。

※2 「Sustainable Development Goals」2030年に向けた持続可能な開発目標



※1 「コーセー サステナビリティ プラン」の「6 つの取り組みテーマと基盤となるポリシー」

■本プランの内容は、下記 URL よりご覧になれます

参照URL [https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2020/04/kose\\_sustainability\\_plan20200430.pdf](https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2020/04/kose_sustainability_plan20200430.pdf)

### 「人へ」の取り組みテーマとコミットメント

\*コミットメント: 1~3のタイトル下に記載

\*詳細は、上記URL「コーセー サステナビリティ プラン」、P10「取り組みテーマの中長期目標とSDGsとの連動(人へ)」参照

#### 1. アダプタブルな商品・サービスの提供

肌の色、ジェンダー、社会的・文化的・地理的背景、生活環境、宗教や信条、身体的特徴など、多様なバックボーンを持つ人々が、自信を持って美しく生きる社会に貢献します。

#### 2. 美しく健康的で幸せな生活のサポート

QOL(生活の質)の向上や、次世代への教育啓発活動、フェアトレードなどサプライチェーンを含む労働環境の向上など、誰もが健康的で幸せな生活を送れるよう、社会的課題に積極的に取り組みます。

#### 3. ジェンダーにとらわれず活躍できる社会への貢献

社内・社外を問わず、日本はもちろん、世界のジェンダーギャップが解消されるための取り組みと、啓発活動を行います。

### 「人へ」の取り組みを通じたSDGsへの貢献



3 すべての人に健康と福祉を  
10 人や国の不平等をなくそう  
4 質の高い教育をみんなに  
12 つくる責任つかう責任  
5 ジェンダー平等を実現しよう  
16 平和と公正をすべての人に  
8 働きがいも経済成長も

## 「地球へ」の取り組みテーマとコミットメント \*コミットメント:4~6のタイトル下に記載

\*詳細は、下記URL「コーセー サステナビリティ プラン」、P11「取り組みテーマの中長期目標とSDGsとの連動(地球へ)」参照  
参照URL [https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2020/04/kose\\_sustainability\\_plan20200430.pdf](https://www.kose.co.jp/company/ja/content/uploads/2020/04/kose_sustainability_plan20200430.pdf)

### 4. ビューティを通じた環境課題への貢献

ビューティを基軸としながら、環境課題解決への取り組みを促進します。また、その取り組みを世の中に広く伝え、多くの生活者に環境課題への気づきを与え、ビューティを通じて課題解決の輪を広げます。

### 5. 事業地域の環境保全

地域と共存共栄し、地域環境へ影響を与えうる生産拠点を中心に、環境保全に対する取り組みを行います。

### 6. 事業活動全体での環境負荷低減

- ① CO<sub>2</sub>排出量の削減 SCOPE 1・2
- ② CO<sub>2</sub>排出量の削減 SCOPE 3
- ③ プラスチック容器包装資材についてのサステナビリティに配慮した設計
- ④ 責任ある水資源利用のための使用量削減
- ⑤ 責任あるパーム油の調達

## 「地球へ」の取り組みを通じたSDGsへの貢献



- 6 安全な水とトイレを世界中に 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 12 つくる責任つかう責任  
13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう

## 今後について

今後は、策定した取り組みテーマごとの具体的な中長期目標の達成に向けて、バリューチェーン全体での活動を推進し、活動の進捗については、当社グループのホームページを中心に積極的に開示することで、ステークホルダーとの対話に繋げていきます。

■コーセー 企業情報サイト「サステナビリティ」

参照URL <https://www.kose.co.jp/company/ja/sustainability/>